

RoHS10	シャク径 D	材質 M	硬度 H	型式	形状
RoHS10	Dm5	V30 (HIP) 88~89HRA 表面3000HV		H-WSTAS H-WSTAL	<p>先端長さ(B) L>S RT(※) … P<8の先端には危険防止のため丸みをつけてあります。 先端を鋭角のままにする場合は(R10)とご指定ください。(ただし、P≥8の場合は先端フラットになります。) 先端R部の長さは「■パイロットパンチR部長さ(Y)の求め方(参考値)」をご参照ください。 ツバ端面中心に加工痕が残る場合がありますが機能上問題はありません。</p>
	D +0.005 0			AH-WSTAS AH-WSTAL	
	シャク径公差Dはm5 +0.005 0 選択				
RoHS10	Dm5	V30 (HIP) 88~89HRA 表面3000HV		H-WTPAS H-WTPAL	<p>先端長さ(B) L>S ツバ端面中心に加工痕が残る場合がありますが機能上問題はありません。</p>
	D +0.005 0			AH-WTPAS AH-WTPAL	
	シャク径公差Dはm5 +0.005 0 選択				

型式 Type	D	L				指定0.01mm単位		B	H	Y	
		3	4	5	6	min. P	max.				
H-WSTAS AH-WSTAS H-WTPAS AH-WTPAS	(Dm5) (D +0.005 0)	3	42	52	62	1.00 ~ 2.99		10	5	2	
		4	42	52	62	72	1.00 ~ 3.99		7		
		5	42	52	62	72	2.00 ~ 4.99		8	3	
		6	42	52	62	72	2.00 ~ 5.99		9		
		8	(42)	52	62	72	82		3.00 ~ 7.99	11	5
		10	(42)	52	62	72	82		3.00 ~ 9.99	13	
H-WSTAL AH-WSTAL H-WTPAL AH-WTPAL	(Dm5) (D +0.005 0)	3		52	62	1.00 ~ 2.99		15	5	2	
		4		52	62	72	1.00 ~ 3.99		7		
		5		52	62	72	2.00 ~ 4.99		8	3	
		6		52	62	72	2.00 ~ 5.99		9		
		8		52	62	72	82		3.00 ~ 7.99	11	5
		10		52	62	72	82		3.00 ~ 9.99	13	
		13		52	62	72	82	6.00 ~ 12.99	16		
		16		52	62	72	82	10.00 ~ 15.99	19	8	

●L(42) … B=10 全長が(42)の場合、先端長さは一律10mmになります。
 ●P>D-0.03 … l=0 P>D-0.03の場合、D +0.01 (導入部) はつきません。
 ●PKC追加加工でP寸0.001mm単位指定可

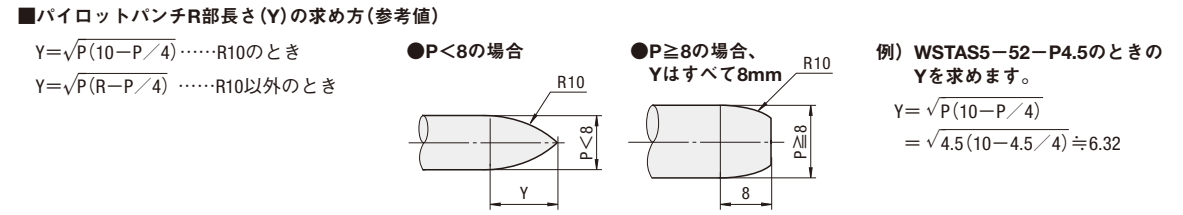
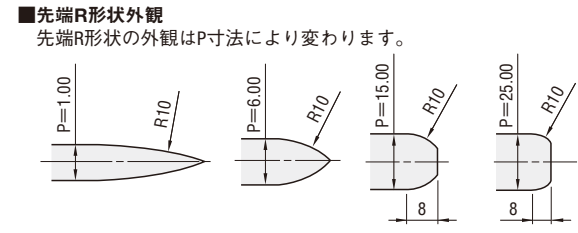
Order 注文例	型式	L	P	(RT0·R0)
	H-WSTAS 5	42	P2.50	
	H-WSTAL 8	62	P4.50	RT0
	AH-WTPAS 10	72	P4.20	R0

●RT0 : 先端RタイプのP<8に適用(ラップ仕上げ除く)
 ●R0 : 先端テーパタイプに適用(ラップ仕上げ除く)

745 Delivery 出荷日 5 日目出荷

Alterations 追加加工	型式	L(LC·LCT·LMT)	P(PC)	(RT0·R0)	(BC·HC·TC…etc.)
	H-WSTAL 6	LC65.0	P4.50	RT0	TKC

追加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパタイプ
先端	RLC	先端Rをフラットにカットします。 指定範囲 2≤RLC<√P(10-P/4) 指定0.1mm単位 ●P<8に適用	—
	PC	先端径変更 PC≥Pmin/2≥1.00 指定0.01mm単位 (PKC併用の場合 0.001mm単位指定可) ●D3-4適用不可	先端径変更 PC≥Pmin/2≥1.00 指定0.01mm単位 (PKC併用の場合 0.001mm単位指定可) ●D3-4適用不可
	BC	先端長さ変更 2≤BC≤Bmax≤L/2 指定0.1mm単位 ●全長Lは先端長さBC+25mm以上必要です。	
	YC	—	先端テーパ長さ変更 ●P<2.0の時、 1≤YC≤P×2.83-0.3 ●P≥2.0の時、 1≤YC≤P×1.86-0.3≤12 L(LC)+YC≤Lmax+8 指定0.1mm単位
	PKC	先端径公差変更 (P寸法0.001mm単位指定可) ●D>13適用不可	p +0.01 0 ⇨ +0.005 0
	PKV	先端径公差変更 ●P寸法指定単位は変わりません。	p +0.01 0 ⇨ ±0.005
ツバ部	TKC	先端ラップ仕上げ 先端粗さ変更 G/Ra0.2 ⇨ G/Ra0.08	
	TKM	—	コーティング前の母材に加工します。 ●RT=0、R=0指定不可



追加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパタイプ
全長	LC	全長変更 25+B(BC)≤LC<L 指定0.1mm単位 ●全長-先端長さが25mm以下の場合、先端長さは全長-25mmになります。	—
	LCT	ツバ厚公差・全長変更を1つのコードで加工します。 指定範囲、指定単位、注文方法、注意事項(●)はLCと同様	—
	LMT	ツバ厚公差変更 + LC T +0.3 0 ⇨ +0.02 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	全長変更
	TKC	ツバ厚公差・全長変更を1つのコードで加工します。 指定範囲、指定単位、注文方法、注意事項(●)はLCと同様	—
	TKM	ツバ厚公差変更 + LC T +0.3 0 ⇨ -0.02 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	全長変更
	TKK	—	—
ツバ部	KC	ツバ部廻り止め一面加工	—
	WKC	廻り止め平行加工(2面)	—
	HC	ツバ径変更 D≤HC<H 指定0.1mm単位	—
	TC	ツバ厚変更 2≤TC<5 指定0.1mm単位 (TKC・TKM・LCT・LMT併用の場合、0.01mm単位指定可) ●全長Lは(5-TC)分短くなります。 LC・LCT・LMT併用の場合、全長は指定寸法と同じです。	—
	TKC	ツバ厚公差変更 T +0.3 0 ⇨ +0.02 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	—
	TKM	ツバ厚公差変更 T +0.3 0 ⇨ +0.02 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	—
シャク径部	NDC	導入部無し l=3 ⇨ l=0	—